



活動事例報告など印象深く

中商女性連鳥取大会開催

アトラクションも盛りだくさん

境港商工会議所女性会

〒684-8686 境港市上道町3002

(境港商工会議所内)

TEL 44-1111・FAX 42-6577



鳥取大会に参加した皆さん

中国地方商工会議所女性会連合会・中商女性連鳥取大会が7月9日、ホテルニューオータニ鳥取鳥取市今町で開催され、39商工会議所女性会の25人が参加。当女性会からは11人が参加しました。

同大会ではまず、中商女性連・小泉美恵子会長と、鳥取商工会議所女性会(鳥取女性会・徳田和子会長が開会挨拶。続いて、中商美由紀・鳥取県副知事、深澤義彦・鳥取市長、鳥取商工会議所・平井耕司会頭がそれぞれ挨拶し、鳥取県と鳥取市の魅力をPRしました。



講演した中江康人社長

中江康人氏招き記念講演 テーマは「女性活躍ってなあに」

中商女性連
鳥取大会

次に、鳥取女性会が活動事例を発表。創立60周年記念事業として、鳥取の先人が移住した北海道釧路市の視察を行ったことなどの報告を受け、大変興味深く、一故きを温

7月9日に開催された中商女性連鳥取大会では式典に続き、鳥取市出身の映像プロデューサーでKANAMEL(株)の中江康人社長を講師に招き

「女性活躍ってなあに?」のテーマで記念講演が行われました。

講演で中江氏は「女性活躍の『活躍』とは社会が決めるのではなく、自分の意思で人生を選択できている状態を示します。また、女性だから男性だからといった性別で考えるのではなく、一人の人間として捉えることが大切。同時に『だから』と決めつけてしまわないほうが良いでしょう」と解説。

さらに「何かにチャレンジするときに大切なのは、プロセスで失敗しても、そのプロセスから自分の本心や本当にいいと思うこと、自分のしたいことに気付くことができることです。それを繰り返すことが自分らしさに

つながります。正解は一つではありません。判断基準は正しいか正しくないかではなく、ワクワクするかどうかだと考えています」と話しました。

活躍の形は一つではなく、自分自身の想いや自分らしさが大切だと改めて感じ、また失敗を恐れず行動する過程が自分らしさの発見の連続になることを学ぶことができた講演でした。

(総務委員 K)

まぐる感謝祭 にぎわう会場で販売

家庭で作れるマグロ料理

ことしで13回目を迎える境港まぐる感謝祭が6月14日、県営境港水産物地方卸売市場(昭和町)で開催され、マグロの解体ショーや切り身販売、クイズなどを通し、県内外から訪れた多くの人にマグロに親しんでもらいました。

境港商工会議所女性会は例年、「マグロ料理PR班」として参加。今回は17人の会員がマグロの皮を茹でてポン酢に漬けて



マグロ料理を販売中の当会会員

売。食材を無駄なく使うことの大切さを知ってもらえる機会となりました。

会場は多くの来場者で活気に満ち、どのブースも長蛇の列。特に、恒例の体重当てクイズのマグロは近年まれに見る大きさで、多くの人がマグロと一緒に写真撮影していました。

ことしはイワシをはじめ、色々な魚が豊富です。豊かな海の恵みに感謝しながら、来年もますます盛大に感謝祭が行われることを期待します。

(会報委員 A)

ペチュニアに植え替え

水木しげるロード
寄贈のプランター

境港商工会議所女性会は5月26日、水木しげるロードでプランターの花の植え替え作業を行い、21人が参加しました。

2021年春に水木しげるロードに寄贈してから2回、春と秋に季節の花への植え替えを行い、



植え替え作業をする参加者

今年で10回目の植え替えとなります。

当日は天候に恵まれ、初夏の日差しのもと、参加会員皆で水木ロード沿いのプランターを回収して、じげの物産館広場(松ヶ枝町)に集め、作業を開始。会員のチームワークと手際の良さが順調に作業が進みました。

植え替え終了したプランターと共に、今回植え替えた「ペチュニア」の特徴などを記した写真付き資料を配付。店舗の皆さんから労いと喜びの声をいただきました。

(会報委員 E)



有限会社 遠藤通船

〒684-0014 鳥取県境港市入船町1番地
Tel 0859-44-0935 Fax 0859-44-0936
E-mail: fbendoh@arion.ocn.ne.jp



港のコンビニ
鬼太郎売店

境港市大正町215
営業時間/9:00~17:00 定休日/年中無休
取扱商品/お土産・お菓子・お酒・海産物・新聞 他

☎0859-44-9210

境港駅隣にある「みなとさかい交流館」にあり、鬼太郎グッズ特産品はじめ各種商品を揃えております。